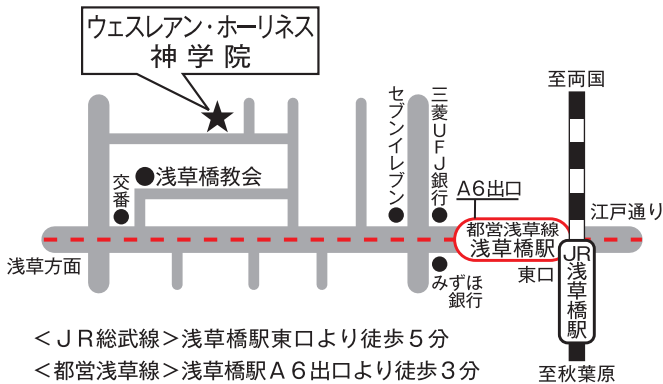


ウェスレアン・ホーリネス 神学院



〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-22-3

TEL 03(3851)3762

FAX 03(3851)3858

ホームページ: whseminary.jimdo.com/

Wesleyan Holiness Seminary

〔沿革〕

本学院は1901年に中田重治とC. E. カウマン宣教師によって、東京・神田表神保町において開設された東洋宣教会中央福音伝道館聖書学校に端を発し、続いて笹尾鉄三郎、キルボルン宣教師らがそれに加わり、新たに1904年に東京淀橋町(現新宿)字柏木の地に移設開校された柏木聖書学院をその前身としています。

1942年6月26日のホーリネス系教会への宗教弾圧により一時閉鎖となりますが、戦後、淀橋教会内に東京聖書学校が開校されました。しかし、日本基督教団として教会が合同したゆえ、信仰の立場の違いから様々な問題が生じ、1988年5月6日にホーリネス信仰の継承の決意をもって、ウェスレアン・ホーリネスの信仰に立つ超教派神学校として、ホーリネスの群教会連合とホーリネス福音同志会によって、浅草橋教会を教場にウェスレアン・ホーリネス神学院(初代学院長小出 忍)が開校されました。

その後両団体は1992年6月26日(弾圧記念50周年記念日)に合同し、ウェスレアン・ホーリネス教会連合が結成され、2003年3月に教団教規を決議して、ウェスレアン・ホーリネス教団の神学院として新たな歩みを開始し、今日に至っています。

〔特色〕

本学院は、次の諸点をもってその特色となし、かつ建学の精神としています。

1. 本学院は神学的には、ウェスレアン・アルミニアン神学の立場に立っています。
2. 聖書的、霊的、実践的聖潔(ホーリネス)を主唱し、その教理と体験をいよいよ深めると共に、この恵みの宣証者としてふさわしい伝道者を育成することを目指しています。
3. 本学院は、超教派的伝道者養成機関であって、その精神に賛同するすべての人々のために、その学びと訓練の機会を提供するものです。
4. 学問的にも体験的にも深く、つねに調和のとれた品性と人格をもつ伝道者を養成するためにまた学究面、実践面のより徹底した教育を施すために全寮制をもって原則とします。しかし、特別の事由のある場合には、通学、聴講の制度も考慮されています。
5. 終末の世界宣教と教会形成に寄与するために、常に視野を広くし、全世界、全日本のキリスト教界から学び、かつそれと交流し、その必要に応えていくことに努めるものです。



WESLEYAN HOLINESS SEMINARY

〔組 織〕 (50音順)

理事長：岡 摂也
副理事長：本間尊広
書記：印 慶子
理事：岡田順一 辛島道也 中村和司
 文カンホ 山崎 忍
 大里博志 高木純一 田島照子
学院長：山崎 忍
教 務：本間尊広
舎 監：新川代利子
事務長：文カンホ
事務スタッフ：湯澤鈴世 (事務主事) 三木美保

〔教 師〕 (50音順)

教 授：川崎 豊 桑原信子 小寺 隆
 本間尊広 山崎 忍
准 教 授：新川代利子 小寺 徹
専任講師：中村和司 峯野龍弘 山口秀樹
講 師：印 慶子 岡 摂也 岡田順一
 峯野慈朗 文カンホ 山田証一
 湯澤宣道
外部講師：朴ヨンエ グレン・リチャード・ファリア
 深津容伸 藤村光子

〔カリキュラム〕

本学院の修業年限は4カ年で、下記の課目を設けています。

1. ウェスレアン・ホーリネスの信仰と神学
ウェスレー神学、ウェスレー神学特講、ホーリネス神学特講、聖化論
2. 聖書神学
旧約緒論、旧約神学、旧約釈義・聖書講義、新約緒論、新約神学、新約釈義、新約聖書講義、パウロ伝、聖書概論
3. 組織神学
組織神学、キリスト教倫理、聖書正典論、神学書講読
4. 歴史神学
教会史・教理史、日本ホーリネス史・日本キリスト教史
5. 実践神学
説教、説教演習、礼典学、教会音楽、キリスト教教育、牧会学、宣教学、比較宗教、牧会カウンセリング、霊書講読、霊的指導者養成
6. 一般教養
哲学史、神学演習
7. 語 学
ギリシア語Ⅰ、ギリシア語Ⅱ、ヘブライ語Ⅰ、ヘブライ語Ⅱ、英語初級、英書講読
8. 実 習
聖日派遣実習、夏期伝道派遣実習、諸聖会参加
9. 卒業論文



〔神学院 1年の歩み〕

- 4月 入学式、オリエンテーション、前期授業開始
- 5月 創立記念日
- 6月 ホーリネス弾圧記念聖会
- 7月 前期授業終了、前期試験、夏期派遣準備、
ホーリネス関東夏期聖会
- 8月 キャラバン・夏期派遣
- 9月 退修会、秋期特別講義、後期授業開始、
卒論第一提出(4年次)
- 10月 聖化大会
- 11月 拡大聖日派遣、第1回入学試験、
卒論最終提出(4年次)
- 12月 年内授業終了、卒論発表会、
学生クリスマス会、年末感謝会
- 1月 新年聖会
- 2月 後期授業終了、第2回入学試験、春期特別講義、
後期試験、ケズィック、音楽発表会
- 3月 卒業式、第3回入学試験、教団年会

〔全寮制〕

本学院は全寮制です。特別の事由のある場合には、通学もできます。

〔奨学金・給費・貸与〕

申請をして承認を受けた者は授業料、寮費、食費等についてそれぞれの必要に応じて給費あるいは貸与を受けることができます



チャペル風景

学 費 ・ 寮 費

入 学 金		50,000円
授 業 料	年 額	230,000円
寮 費	月 額	5,000円
食 費	月 額	15,000円

(授業のある日の昼食は後援会等が援助しています。)

- 上記の外に研修費・教材費があります。
- ※寮費・食費はその時の事情で変動することがあります。

入 学 試 験

年 3 回 11月、2月、3月に実施
試 験 科 目 (聖書、英語、ホーリネス)

*詳しくはホームページ、もしくは神学院に
電話にてお問い合わせください。

入 学 資 格

- 大学・短大卒業もしくはそれと同等の学力を有すると認められた者
- プロテスタント教会に所属し、受洗後2年以上の者
- 専心宣教牧会の業に仕える明確な召命感を持ち、このために献身し、牧師の推薦を受けている者

出 願 方 法

以下の書類を整え、試験日の2週間前までに本学院事務所に郵送または持参してください。
(①～⑤は学院所定、ホームページからダウンロードできます。)
①入学願書 ②履歴書 ③信仰歴 ④所属教会牧師の推薦状 ⑤召命に関する短文(400字×3枚程度) ⑥最終学校卒業証明書 ⑦同成績証明書 ⑧健康診断書 ⑨受験料